

# WE しもやま LOVE

地域の良いところを  
発信しよう



観光

## 星を見る会が開催されました！

12月6日（土）、三河湖テラスこりんにて、愛知教育大学天文愛好会COREを講師に迎え、『星を見る会～三河湖上に広がる星空観望～』が開催されました。三河湖テラスこりんでの星の観望会は初めての開催で、イベントには県外を含め100名を超える応募がありました。抽選の結果、50名が参加されました。当日は天気に恵まれ、雲一つない星空を見るには最高の日となりました。

イベントの冒頭、三河湖テラスこりんの室内で、COREがこれから観望する星について解説を行いました。参加者の多くはもともと星への関心が高く、講師によるクイズにも元気に挙手をして答えるなど、活気のあるスタートになりました。



▲愛知教育大学天文愛好会COREの説明の様子



▲天体望遠鏡調整中の様子  
流を深めていました。

星についての事前説明が終わると、いよいよ外に出て星の観望が始まりました。天体望遠鏡は3種類用意され、参加者はそれぞれの見え方の違いを楽しんでいました。講師は、数十個の青白い星が集まった星団「すばる」や二つの星が並ぶ「連星」などについて丁寧に説明しながら、望遠鏡の調整を行っていました。

特に土星が人気で、「初めて土星の輪を見た！」と嬉しそうに親に報告する子どもが印象的でした。また、参加者は望遠鏡を覗きながら、見えている星について尋ねたり、望遠鏡の待ち時間に空を見上げていた参加者達から、「今、星が流れた」と歓声が上がるといった一幕もありました。参加者の中には、「また子どもを連れてきたいが、定期的開催していいの？」と次回の参加を希望する人もおり、COREのメンバーは自分たちの活動の案内をして交

当日はかなり冷え込みましたが、キッチンカーの「のりちゃん」と黒まめ号」さんに夜7時まで営業時間を延長していただき、参加者は暖かい食べ物を購入したり、室内でくつろいだりと思いに暖を取りながら、下山地区の星空を満喫していました。

今後も三河湖周辺でのイベントを企画して行く予定です。広報とよた、SNS等で配信していきますので是非チェックして、ご参加ください。



▲「星を見る会」の参加者の様子

## まちやの突撃！？隣のしもやまファンVol.11「西川よしえさん」

このコーナーは、地域記者まちやの連載コラムです。下山に移住・定住された方たちを紹介し、下山地区の魅力の再発見を目指しています。第11回は、大沼町に移住された西川よしえさんを取材しました。

### 【西川よしえさんのプロフィール・しもやまに移住したきっかけ】

西川さんは名古屋市の出身。就職をきっかけに豊田市に通うようになります。高校時代の先輩の紹介をきっかけに、稲武地区で行われている「お米づくり体験 in いなぶ」に参加。ミネアサヒの手植え体験や収穫したお米での日本酒づくりを体験する中で、農ある暮らしへの関心が深まりました。職場が下山に移ることをきっかけに「里山の生活を体験してみたい。まずはどんな人が住んでいるか会ってみたい」と下山の活動を探し、羽布の関係人口を増やす取組「オラたちの田んぼ」や「想家」に出会います。そして令和6年春、大沼町へ移住。現在、2年目を迎え、地域の暮らしを楽しみながら、新たな活動にも挑戦しています。



▲まちやと西川さん（左）

### 【鳥屋(とや)農園について】

西川さんは現在、「鳥屋(とや)農園」という活動を仲間とともに始めています。きっかけは、近所の移住仲間から「畑をやってみたい」という声が上がったことでした。そこで下山支所に相談したところ、サポートいただける地域住民の方につながり、畑ができる場所を紹介してもらい、活動がスタート。移住仲間や地域の方と一緒に畑づくりをしています。必要な獣害対策の資材集めも、地域の方に助けてもらい、仲間と協力しながら網を設置するなど、手づくりで農園づくりが進んでいきました。西川さんは「みんなで作業するからこそ楽しい」と笑顔で話します。鳥屋農園では1枚の田んぼを区画に分け、それぞれが好きな野菜を自分のやり方で育てています。「育て方が人によって違うので、個性が出て面白いんです」と、その自由さも魅力の一つになっています。



▲鳥屋農園



▲仲間で燻炭づくり

### 【西川さんからしもやまの好きなところをひとこと！】

私から見た下山は、柔軟でオープンな地域柄が魅力です。来る人を拒まず、「やってみたい」という気持ちに寄り添ってくれます。おもしろがって見守り、助けてくれる仲間がいるからこそ、挑戦できます。地域の人とのつながりが都市と異なる魅力。ここでは、やりたいことを自分らしく実現でき、楽しく暮らしています。たくさんの人に助けていただいているので、何か少しでも下山に恩返しすることができればと、自分なりに貢献できることを考えていきたいです。

取材・記事：川合真裕(まちや)：平成4年生まれ。小・中・高校と卓球に明け暮れる毎日。羽布建設の家業を継ぐため現在奮闘中。下山を盛り上げたいという想いを持った同級生5人組「Village Fan's Co.」代表。現在、里楽暮住(りらくす)しもやま会の委員に就任しています！





## 山村体験交流ツアー開催（「TAKIVI」運営体験）

11月28日・29日の2日間、山村体験交流ツアーが開催されました。本ツアーは、山村地域の関係人口の拡大を目的として実施されたものです。おいでん・さんそんセンターが主催し、学生を対象に参加者を募集したところ、名城大学の佐藤さんが参加しました。佐藤さんには、わくわく事業団体である「ビレファン」が主催するイベント「TAKIVI」の準備・運営を、1泊2日で体験していただきました。イベント前日からは、地元ボランティアと協力しながら会場準備に取り組み、ステージ設営や会場装飾などの作業に積極的に携わりました。



▲会場準備の様子



▲ビレファンのみなさんとの記念撮影

当日のイベントは、山村地域の特産品などを販売する店舗が並び、延べ500人を超える来場者で賑わいました。

ステージでは、下山地区内外で活躍するグループが音楽演奏を披露し、会場を大いに盛り上げました。さらにイベントの終盤には、小原宴火さんによる手筒花火が打ち上げられ、来場者から大きな歓声上がるなど、フィナーレを華やかに彩りました。佐藤さんは、自らが準備に関わったイベントの様子を見届けながら、地域の方々との交流を通じて山村地域の魅力を存分に感じる2日間となりました。



## 「下山地区防災演習」が開催されました！

11月30日（日）、下山自主防災会主催による「下山地区防災演習」が豊田市立下山中学校で開催されました。

今回の防災演習は、地元消防団、消防署と新たにボランティア中学生が協力し、防災力向上と火災の被害軽減を図ることを目的に実施されました。

はじめに豊田市自主防災会連絡協議会専門指導員、下山中学校避難所設営運営班長による講演が行われ、第1部の避難所設営訓練では、防災対策課職員による間仕切り、災害用便槽の設営指導と防災倉庫内の確認が行われました。



▲防災演習参加者集合写真



▲ホース延長訓練の様子

第2部の消火栓取扱い訓練では、消防団指導のもとホース格納箱の資器材取扱いとホース延長を学び、放水体験も行いました。演習の最後には、山火事を想定した消火訓練を行いました。

参加された住民の方からは「消防団員の指導は、わかりやすかった」「想定訓練で初期消火のイメージがついた」「体験して学んだことを、家庭に持ち帰ります」などのコメントがありました。今後も下山地区の安全・安心に努めてまいります。



## ラリー番外編

### ラリー選手へ「しもやまの想い」を込めて

#### 世界の舞台で走るラリー選手たちへ、しもやまからの暖かい応援の気持ちを届けたい！！

下山地区内の小中学校や福祉事業所の皆さまに、選手に手渡すおもてなし品を制作していただき、しもやまラリー実行委員会から選手の方々へ届けました。作成いただいたおもてなし品を紹介します。

#### 【下山中学校 おもてなし品の紹介】

- ・キーホルダー（五平餅のほせを加工）
- ・お守り（ペットボトルキャップを溶かし作成）
- ・下山PRパンフレット（自分たちで調べて作りました）

#### 【下山中学校1年生 中根 駿さんからのコメント】

僕たちは、「世界のラリードライバーに日本の文化や下山の魅力を知ってほしい」という思いからおもてなし品の制作を始めました。そして選手がおもてなし品を自身のInstagramに投稿してくれたと聞いた瞬間、胸がいっぱいになりました。僕たちの小さな取組が、世界へと広がっていることに喜びを感じました。



▲受け渡しの様子



▲受け渡しの様子

#### 【巴ヶ丘小学校 おもてなし品の紹介】

- ・箸セット（かわいい五平マンが選手を迎えます）
- ・折り鶴（和柄折り紙で作成）

#### 【児童代表からのコメント】

下山のキャラクター五平マン付きの箸セットと和柄の折り鶴を作りました。鶴の折り方が分からない子は、調べながら丁寧に心を込めて折っていました。下山のキャラクター五平マンが世界に知られ、選手も喜んでくれたら嬉しいです。

#### 【福祉事業所の方々 おもてなし品の紹介】

- ・匂い袋 ・お守り（縁起物の鹿の角を使用）
- ・絵馬（下山産の材木使用） ・折り鶴

#### 【社会福祉協議会下山支所 鈴木支所長からのコメント】

地区内の福祉事業所合同で作成したおもてなし品と、ふれあいサロンの参加者の方々に折り鶴を作成してもらいました。絵馬をしもやま里山協議会様から提供してもらい色付けをしました。ご協力ありがとうございました。



▲下山の森・スマイリング・おいでんクラブ・まどいの丘デイサービス利用者さんとの受け渡しの様子

#### おもてなし品



#### 「しもやまの想い」を届けさせていただきました



▲わがまちアスリートの山本選手



▲しもやまラリー実行委員会がレッキ（試走）時におもてなし品を勝田選手に渡す様子



今回は、シーズンオフを迎えたミンミン選手に、今年のラリーの戦歴とコース路面の種類についてお聞きしました。

Q：今年度の戦績を教えてください。

A：戦績は次のとおりです。この2年間、結果が思うようになかったのが本当にうれしいです。



本名：洪銘蔚（ホン・ミンウイ）  
下山地区在住のラリードライバー  
豊田市わがまちアスリート

日程	大会名	順位
5/24~25	豊田しもやまラリー	12 (2)
6/21~22	いなべ東近江ラリー	12 (1)
7/19~20	やましろのくにラリー	10 (2)
8/23~24	丹後半島ラリー	14 (1)
9/13~14	神大ラリー	8 (1)
12/6~7	WOMEN'S RALLY in 恵那	(1)

※順位はクラス内の順位、

○内はwomen's rally cup順位



▲WOMEN'S RALLY in 恵那の表彰の様子

Q：12月7日（日）に開催されたWOMEN'S RALLY in 恵那 2025では、クラス内の女性順位で1位、women's rally cupでは、年間総合3位ですね。おめでとうございます！1年間お疲れ様でした。

ラリー用語の「ターマック」、「グラベル」、「スノー」について教えてください。

A：「ターマック」はコンクリートやアスファルト等、舗装された路面、「グラベル」は砂利道、泥濘路、枯葉に覆われたダート等の未舗装路、「スノー」は雪道となり、この順にグリップも低くなります。

Q：路面の種類により気を付けていることありますか？またミンミンさんはどの路面が得意ですか？

A：曲がる時のアクセルのタイミングに気を配っています。グリップが低いほど難しいです。特に雨やスノーの場合、路面の変化が激しいのでうまく合わせる必要があります。「スノー」の大会は少なく、出場はしていませんが「スノー」の練習が好きです。

【今回の学び】

路面状況にあったドライビングテクニックを駆使する選手はすごいですね。ラリー用語を知るとより観戦も楽しめると思います。今年からより多くの女性がラリーの真の楽しさを体感できるよう、中部近畿ラリー選手権にwomen's rally cupが創設されたそうです。たくさんの方がラリーを楽しめるとよいですね。

下山地区データ

(12月1日現在)  
※( )は前年同月比

人口  
3,865 人  
(-80)

男性  
1,932 人  
(-37)

女性  
1,933 人  
(-43)

世帯数  
1,638 世帯  
(-13)

発行情報

編集・発行

豊田市役所下山支所 (〒444-3242 愛知県豊田市大沼町越田和37-1)  
毎月15日発行

お問い合わせ

TEL 0565-90-2111 FAX 0565-90-3344  
MAIL shimoyama-shisho@city.toyota.aichi.jp

地域記者を募集！あなたの伝えたい地域情報を掲載しませんか！





〔 社協下山支所だより 〕

# まどいの丘



住所：豊田市神殿町中切7番地2

TEL:0565-90-4005 / FAX:0565-90-2419 / MAIL:shimoyama@toyota-shakyo.jp

身体も心も元気で暮らそう



健康・福祉

## 笑顔と経験で支える、まどいの丘

子どもが小学生のころから働き始めて、気づけばこんなに長く続けてこられました。ここまで続けられたのは、やっぱり仲間のおかげ。スタッフみんなが協力的で、チームワークも抜群なんです。お休みの日は、ガーデニングをしたり、旅行に出かけたり。仕事もプライベートも、自分らしく楽しんでいます。  
(勤続24年 S・K)



<家族とディズニーランド>



<仲間と一緒に知事からの感謝状>

働き始めたころは、週に2日からの勤務でした。家から近いというのもあって、無理なく続けられたのがありがたかったです。何より、地域の方と関わることがとても楽しくて。顔なじみの方とお話したり、ちょっとしたやりとりの中にあたたかさを感じられるのが、この仕事の魅力だと思います。スタッフ同士も協力し合えて、働きやすい職場です。  
(勤続20年 T・Y)

### <スタッフ募集中>

まどいの丘には、資格や得意な事を活かして、長く活躍しているスタッフがたくさんいます。地域とつながりながら、自分らしく、長く続けられる場所。まどいの丘で、あなた「らしさ」を活かしてみませんか。



<安らぎの夕日>

### しもやまで輝くひと・グループ紹介

## 絵画 清水 三代治さん

今年、「しもやまスマイルアワード金賞」を受賞された清水三代治さん。「今回、賞に推薦してもらえて、とてもうれしかったです。景色を見ると、どんな絵の具や筆を使おうか自然と浮かんできます。まだまだ描きたい景色がたくさんあるんですよ」と、穏やかに語ってくれました。60歳頃から絵を描き始め、最初は漫画やスポーツ選手など、思いつくままにいろいろ描いてみたそうです。その絵を楽しむ気持ちが、今の作品にもあふれています。まどいの丘にも三代治さんの作品が飾られていますので、お越しの際はぜひご覧ください。





2026

あけましておめでとうございます  
～皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます～



## 講座報告

11/15  
(土)

### 福祉コンサート& トヨタテストコース見学会 参加 700人

今年度はテストコース見学会の前に、豊田市役所職員によるビッグバンド『シャルマンブラス』をお招きし福祉コンサートを実施しました。トヨタテクニカルセンター下山の大ホールで700人が演奏に魅了され、テストコース見学会では傾斜38度のバンクを体感し、貴重な時間を過ごすことができました。



▲大ホールでのコンサート  
◀傾斜38度のバンク

11/30  
(日)

### 下山歴史講座 The山城 PartII 参加 19人



▲大沼城址を散策  
◀大沼城の菩提寺である洞樹院を拝観

4月に実施した歴史講座が好評で、参加者の強い要望があり2回目を実施しました。今回も県外からの参加者があり、等順寺や大沼城址、洞樹院の歴史を学び現地をウォーキングして廻りました。参加者の満足度は高く天気と紅葉にも恵まれ、好評で今後の山城址散策を期待する声が聞かれました。



## お知らせ



令和8年度

### ロビー展示作品大募集!

交流館であなたの作品を展示しませんか?  
展示期間は1か月、利用料は無料です。  
詳しくは交流館窓口まで。

### 2月のロビー展

手編みサークル

「手編み作品」

ベスト・小物・マクラメ作品

### 学習室を開放しています

土・日曜日・祝日の支所閉庁日はロビーの空調がききません。会議室を開放しますので、学習をご希望の方は遠慮なく交流館窓口までお声掛けください。



～利用時間～

中学生以下：午前9時～午後5時

高校生・大学生・専門学校生：午後8時

### instagramを始めました



12月よりinstagramをはじめました。  
交流館の情報をホームページと共に更新していきます。  
フォロー大歓迎です!  
どうぞご覧になって情報を共有しましょう!!



SHIMOYAMA\_KOURYUKAN



# たじろ祭りのおんこ

絵本作家 ともみ

生まぐら、水たらし来年には数々の百歳になる羽布のじいちゃんから聞いたことごと  
が子どもの頃のお話だよ。

その頃は旧暦でやったが、羽布の光昭寺では初午の日(暦では日に干支がある)で  
水で二月初午のつく最初の日が初午、今年も二月一日、二回目が二午、今年も三  
の午もあるよ(1)に馬頭観音様を祀る観音堂のぼりが立てられ初午の祭りが  
開かれたんだよ。その時代は牛や馬を飼って野良仕事や山仕事に使ってた  
で、牛や馬を大切にしようとしたよ。今年もけがなく元気でいてく水ますように  
と祈ったんだよ。



本堂の前には棚が作られ水糸が繰られるとくじ付きのもち投げ  
げがあってみんな大喜びで拾ったよ。遠くからもお参  
りに来る人が多勢あって、その日は小学校は半日  
(半日で繰り出しにぎやかなお祭りだったんだよ。ほごで  
ササカがたけい屋敷も出て、米粉で作った一銭たか  
一銭五厘の神船のみのぶやしまでとんぼと粉を  
焼いた二銭のまん馬眠りしとられた大栗のねぶ  
くらからあまききりの二時が出て、親に買っ  
てもらって食べたりと楽しかったよ。

牛や馬を使わなくなると、今ではにぎやかな  
お祭りはないよ、たけい、祈りながら楽し  
まうからあまききりの二時が出て、親に買っ  
てもらって食べたりと楽しかったよ。

## おんこはまご焼

米粉にあんを入れたもの

卵の形に焼くので  
たまご焼き  
とも言、たよ

## ねぶくらのあまきき

こじん粉を焼いて  
あんを巻く



しりん

## くじ付きのもち



折むた  
のきりで  
返し、たよ

